

Volunteer Information 日野

ボランティア
インフォメーション

1

2023年1月号
日野市ボラン
ティアセンター

何気ない世間話でいい。
笑顔を交わすだけでもいい。

あなたの訪問を
心待ちにしている人がいます。

傾聴ボランティア入門講座「りっすん」

— Program —

2月10日（金）傾聴の基本
2月17日（金）心の病の理解
2月24日（金）高齢者の理解
3月 3日（金）認知症の理解
全4回 13：30～16：00

相手の心にそっと寄り添う「聴く力」が身につく講座。
家族や友人との会話、ご近所付き合いにも役立ちます。
受講後は、高齢者施設や個人宅でお話に耳を傾ける
「傾聴ボランティア」としても活動できます。
まずは気軽に、学んでみませんか。

- 【会 場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）
【講 師】宮本 芳恵 氏（一般社団法人アルデバラン代表理事・看護師）
渡辺 べん 氏（渡辺べん心理相談室代表）
島村 繭子 氏（つながりセラピー代表）
【定 員】先着30人
【対 象】日野市在住・在勤・在学で全4回受講できる方を優先
【参加費】3,000円 ※全4回修了者には「修了証」を発行します

日野市ボランティア・センター
〒191-0011 日野市日野本町7-5-23 中央福祉センター内
TEL=042-582-2318 FAX=042-582-0082
MAIL=hino-vc@hinosuke.org

申込用QR



【申込方法】

メール／FAX／QRコードにて
氏名・ふりがな・年齢・住所
電話番号・受講動機を記入
※2月3日（金）〆切

ボランティア 募集情報

気になる活動をみつけたら・・・
「電話」または「窓口」にて、ボランティアセンターに
ご相談ください。

☎=042-582-2318 FAX=042-582-0082

窓口=日野本町7-5-23

中央福祉センター内

開所時間=月～金曜日 8:30～17:15

光の家 /旭が丘

視覚障害の方が
生活する施設です。

◎日中の活動補助・作業補助

日時：曜日・時間帯応相談

ゆめのめ/ 日野台

知的・身体障がいのあるお子さん
の放課後の居場所です。

◎利用者の見守り(1日2時間～)

◎利用者との遊び(1日2時間～)

日にち：春・夏・冬休み、
土曜、日曜

やまばと/ 旭が丘

知的・発達障がいのある方が、日
中通う施設です。

◎調理活動のメニュー作成と指導
(第4木曜午前)

◎活動の支援、話相手
(個別活動：第1・3水曜午後、
ミニスポーツ：第2水曜午前、
おやつ作り：第2水曜午後)

光の家就労ホ ーム/旭が丘

知的障害のある方が生活する施設
です。

◎日中活動の補助・作業補助

日時：曜日・時間帯応相談

おおぞら障害 児放課クラ ブ/平山

特別支援学校に通う子どもたちの
放課後の居場所です。

◎利用児童の遊び相手

【日時】平日14時半～17時

福祉カフェ・ リハビリサロ ン/日野本町

高齢者用のリハビリサロンです。

◎食器の洗浄・片付け
(1日1時間～)

【日にち】木曜、土曜
【時 間】12時半～終了まで

ボランティア・セン ターで出来る活動

使用済み切手整理

◆マルスの会

火曜日10時～12時

◆水曜サロン

水曜日13時半～15時

折り紙細工

◆たまてばこ

第1・3火曜日10時～12時

手芸

◆花みずき

第1・3月曜日13時半～15時半

ボランティアを依頼したい方へ

「ボランティアさんに手伝ってもらいたい!」「音楽演奏やマジックなど催し物を依頼したい!」
という個人や団体の皆様は、右記QRコードより「ボランティア募集依頼用紙」をダウンロードのうえ、
FAXまたはメール添付にて、ボランティアセンターまでお送りください。

【ボランティアを依頼
ご希望の方はこちら】



スマホ個別相談会 参加者募集！

こんな質問にお答えします！

- ▶ 電話にうまく出られない
- ▶ メールを送りたい
- ▶ 写真を上手に撮りたい
- ▶ LINEを始めてみたい など

地域のボランティア

「スマホお助け隊」が

1対1でお手伝いします♪



中央福祉センター（日野本町7-5-23）

1月16日（月）13：30～15：30

2月13日（月）13：30～15：30

多摩平交流センター（多摩平2-9-9）

1月30日（月）13：30～15：30

- ・ **無料**
- ・ **完全予約制**（お電話にてご予約ください）
- ・ **お一人45分まで**

※同じ会場で2か月連続参加は原則できません（キャンセル待ち可）
※同じ月に複数会場での参加は原則できません（キャンセル待ち可）
※マスクの着用と手指消毒にご協力をお願いします



スマホサロン「ぽちぽち」



毎月テーマを決めて、スマホの勉強会を開催しています。

■1月16日（月）「写真の撮り方・整理の仕方」

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）

【時間】13:30～15:00 【定員】10人程度

【お申込】日野市ボランティア・センター

TEL＝042-582-2318 メール＝hino-vc@hinosuke.org

スマホ初心者のスマホライフをサポート

すまさぽ ひのスマホサポート隊

スマホ初心者の設定や操作方法に関する疑問や不安を個別相談会で解消するボランティアをいっしょに楽しくやりましょう！

活動内容：他団体が実施するイベントで、依頼によりスマホ相談会を開催
自治会や地域のサロンがスマホ相談会を希望する場合、開催の計画と相談員の派遣

活動場所：中央福祉センター、地区センター、イベント会場等
※ 地域密着、やれる範囲で無理なく活動が基本です

参加方法：加藤俊和 penguin_kato@yahoo.co.jp
までメールください

会費：無料

参加費：相談員での参加はボランティア保険(350円～/年)加入要

相談内容：基本設定・電源の入切・電話のかけ方と受け方・
写真の撮り方と見かた・写真から花や鳥の名前を調べる
・LINEの基本的な使い方

関連リンク：<https://www.facebook.com/groups/sumasapo>

問合せ先：加藤俊和 Email：penguin_kato@yahoo.co.jp



ヒューマンライブラリー (人間図書館)

生きた本
様々な生き方が
一人ひとりある

人生話をひも解く
社会はそもそも
多様性に満ちている

ヒューマンライブラリーとは
人を図書館の「本」に見立てて、少人数の
読者に対話形式で人生話を自己開示する対
話イベントです。



2023.2.18 (土)

時間：13:30～16:00 受付13:15

場所：日野市立中央福祉センター
(日野本町7-5-23)

参加費無料 どなたでも参加できます
一人2冊まで読めます (聞けます)

定員：15人

申込：電話、申込フォーム

(名前、連絡先、読みたい本の希望)

電話：042-582-2318

申込フォーム→



主催：まちづくり人プロジェクト

【本の紹介】

- 須永 克彌 さん (日野の歴史を俯瞰 定年退職後の活動)
- 直井 誠 さん (私のボランティア人生)
- 佐々木 ふみか さん (身近な人の死を語り合う)
- 土方 ヨシエ さん、矢内 元子 さん (私たちの戦争体験)
- 斉藤 あきの さん (少数派なんて関係ない。マイノリティ大学生)

詳しくはホームページで

🔍 日野市ボランティア・センター 🔍



あなたにできることをしてみませんか

子どものための 居場所づくりセミナー

お申込はこちら



実際に市内で子どものための居場所を運営している方からお話を聞き、居場所づくりの実践を学ぶセミナーです。あなたがしたい子どもたちのためにできることを考えませんか。

日時：2023年1月21日(土)10:00～12:00

会場：日野市中央公民館(日野市日野本町7-5-23)

参加方法：会場またはオンライン(Zoom)での参加

定員：会場40人、オンライン20人(参加費)

申込方法：上記QRコードよりお申込みいただけます

第1部 事例発表

「子どもの居場所づくりの今」

【登壇者】

- 藤浪里佳 氏 (NPO法人 子どもへのまなざし)
栗澤稚富美 氏 (ひの社会教育センター・子育て応援施設モグモグ)
仁藤夏子 氏 (日野すみれ塾)



第2部 意見交換会

「子どものためになにができるか」

【お問い合わせ】

日野市中央公民館 (日野市日野市日野本町7-5-23)
TEL=042-581-7580

地域共生社会を考えるシンポジウム

コロナ禍で起きたこと。 そして、これから。

今、福祉にかかわるあなたの力が必要とされている！

日時：2023年2月2日(木)13:30～16:00(開場13:00)

会場：イオンモール多摩平の森 3F イオンホール(日野市多摩平2-4-1)

参加方法：会場またはオンライン(Zoom)での参加(参加費無料)

申込方法：QRコードよりお申込みいただけます

問合せ先：日野市社会福祉協議会 総務係 TEL. 582-2319

【テーマ・登壇者】

テーマ① コロナ禍で激増した児童虐待

登壇者 三輪 昇史 氏(日野市子ども家庭支援センター)

テーマ② コロナ禍で見えた貧困の現実

登壇者 芝田 晴一郎 氏(NPO法人 フードバンクTAMA)

テーマ③ コロナ禍の高齢者のADL・QOL低下とコミュニティの関係

登壇者 落合 恵子 氏(日野市地域包括支援センターすてっぷ)

テーマ④ コロナ禍でこれまで以上に行動制限のあった障害のある方の暮らし

登壇者 天沼 暢浩 氏(なごみ在宅介護サービス日野)

お申込はこちら



豊田駅北口ショッピングワーク・ワーク

イベント週間 光の家栄光園

ご来店
お待ちしております
おります

1月23日(月)~1月27日(金)

《今月のイベント内容》

・福引抽選会

(ハズレ無し300円お買い上げ毎に1回!)

(景品がなくなり次第終了となります。)

・東京光の家施設紹介展示

営業時間 9:30 ~ 16:00

営業日 月~金曜日

電話 042-514-8484

住所 東京都日野市多摩平2丁目 5-1

クレヴィア豊田多摩平の森

RESIDENCE内

サウスレジデンス 1F

豊田駅北口ショッピングワーク・ワークでは、日野市内の障害福祉サービス事業所で丹精込めて作った手作り商品の販売を行っています。皆さんのお越しをお待ちしております!!

助成情報

事業・団体名	募集日程	助成対象分野	問合せ先
【東京都ボランティア・市民活動センター】 ボランティア・市民活動支援総合基金 「ゆめ応援ファンド」助成金 -2023年度 募集-	2023年 1月25日(水) 消印有効	東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動に対し必要な資金の助成を行います。 【対象】 (1) ボランティア・市民活動団体 ※法人格の有無は問いません。 ※一般社団法人については非営利徹底型のみ対象となります。 非営利徹底型とは、「定款上で剰余金や残余財産の分配を禁止している団体」を指します。 (2) ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体 ※ボランティア・市民活動センターをはじめ、他団体を支援する中間支援組織も含む。 (3) 主たる活動エリアが東京都内であること	〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F TEL : 03-3235-1171 FAX : 03-3235-0050 東京ボランティア・市民活動センター ゆめ応援ファンド係
【独立行政法人国立青少年教育振興機構】 令和5年度 子どもゆめ基金	2023年 5月1日(月) ~ 6月27日(火) 17時締切 ※電子申請になります	「子どもゆめ基金」は、未来を担う夢を持った子どもの健全育成を進めるため、民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室などの体験活動、絵本の読み聞かせ会などの読書活動などへの支援を行っています。 【対象】 社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体が助成の対象となります。	〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL : 03-6407-7692 / 03-6407-7693 FAX : 03-6407-7720 E-mail : yume@niye.go.jp 子どもゆめ基金部助成課 担当：大場、安達、山本

ボランティア版

切手・ペットボトルキャップのご提供ありがとうございます

阿川サイクルセンター、秋間ボーリング商会、あしなが育英会、伊勢屋呉服店、インド食堂アンジュナ、落川交流センターはたるの里、石坂ファームハウス、学朋日本語学校、鎌田礼子、グループホームしらかば、久和の美会、珈琲ハウスあんず村、小島善太郎記念館、カメラの市川、さいたま市大信機工、相模原市宮崎会計事務所、しせい太陽の子保育園、清水工房揺籃社、市民サポートセンター日野、下田アパート、下田郵便局、潤徳小学校 30 年卒業組、食事処千寿庵、食品の店おおた、神具仏具かどや、鮮魚魚久、滝瀬米店百草店、大安整骨院、寿司正平商事、駄菓子のはしもと、高幡不動尊、谷喜美子、多摩平リフォームのハウスコート、中央公民館、八王子玉泉寺、中央大学内郵便局、中央大学、中央大学ボランティアセンター、帝京大学・帝京大学短期大学八王子キャンパス、日野国際友好クラブ、デイサービス・ツクイ日野、手打蕎麦・むら岡、東新観光、とうふ処三河屋高幡本店・万願寺店、東邦歯科医療専門学校、薬局しらい、都立二商 33 年柔道部・36 年 I 組同期会・36 年排球部・硬式野球部又達会、中島寝具店、日野自動車 36 ばたん会、日野自動車販友会、七生中学校 OB 平潤会・OB 平潤会 V・C・出水先生 33 年絵画部有志・同窓会、ネッツトヨタ日野バイパス店、花みずき、日本トムソン、日野市役所七生支所・七生緑小学校・平山小学校、平山小学校 30 年卒業組、平山台文化スポーツクラブ、フルーツみすみ、松本明美、町田市笠間吉之助、町田市菓舗中野屋、ひの写真散歩（游游）、三沢町久富歯科、南観光交通、南平富士屋洋品店、レストラン木馬、南平緑と水のネットワーク、麦倉眼科、明星大学ボランティアセンター、百草食品、森久保クリニック、やきとり・よっちゃん、関計、焼肉彩苑モランボン、山田哲美、由木農園、湯沢福祉センター、リヴェージュ百草園、堀内ふとん店
(順不同敬称略。法人格等も省略させていただいております。対象期間：2022 年 11 月 1 日～11 月 30 日)

本紙を置いてくださっている配布協力店一覧

- きなせ屋 ● cafe シェ・ヌ ● うの花亭 ● 豆富処 三河屋 ● お cha ギャラリー祥 ● 一品料理 大関
- サカエヤ茶楼 ● スローワールドおちかわ屋 ● 多摩バードクリニック ● おいなり食堂 ● よしみ鍼灸接骨院
- 焼肉 幸楽園 ● 麒麟坊 ● 物集女 ● クレープの店 ちゃとらん旭が丘店 ● うなぎ藤田 ● バーゼル豊田店
- イタリアンワインバーフレスコ ● リストランテ ピッコロレガーロ ● 定食みつはし ● KUPI ● レストラン木馬
- 百草食品 ● 高幡まんじゅう松盛堂 ● 阿川サイクルセンター ● 割烹「よこ坂」● 鮮魚魚久 ● れんげ cafe
- パティスリー・ドゥ・シェフ・フジウ ● 珈琲ハウス あんず村 ● 炭火焼・鉄板焼 まこっちゃん豊田駅ロータリー前店
- 手打蕎麦・むら岡 ● インド食堂アンジュナ ● 寿司正 ● Canaan ● やきとり「よっちゃん」● マルハン日野店
- サロン・ド・ハーモニー ● マジオドライバースクール多摩校 ● リサイクルショップ「ハートリボン」● カフェ平山台
- パンの店あおいとり ● スーパーアルプス（日野店・南平店）● コープみらい（日野駅前店・高倉店）
- いなげや（日野万願寺駅前店）● 食品の店おおた（多摩平店・神明店）● ヤオコー日野南平店 ● SAP日野店
- フーズマーケットさえき多摩平の森店 ● 鮭千 ● ホリデー車検八王子高倉 ● なかたの森整骨院

ペットボトルキャップ リサイクル活動報告

2022 年 10 月 14 日 ～ 2022 年 11 月 22 日 分

重さ 約 278.80kg（約 119,884 個）ワクチン合計 約 91 人分 になりました。

ワクチンの種類 < ポリオ・MMR・BCG・MR・DPT >

※ ポリオ = 小児まひ・急性灰白髄炎 ※ MMR = 三種混合（麻疹・おたふくかぜ・風疹）

※ BCG = 結核 ※ MR = 麻疹・風疹 ※ DPT = ジフテリア・百日咳・破傷風

- ※お願い (1) リサイクルの対象となるのは、ペットボトルキャップまたはプラスチック素材のキャップです。それぞれ別の袋に分別してください。
(2) 汚れているキャップは、軽くゆすいでよく乾かしてからお持ちください。
(3) 活動に参加する際は、ペットボトルキャップの 3R（リデュース＝減らす、リユース＝再使用、リサイクル＝再資源化）にご協力ください。



- ◆ 日野市ボランティア・センター（日野市日野本町 7-5-23 ☎ 042-582-2318）
- ◆ 日野市社会福祉協議会・高幡事務所（日野市高幡 1011 ☎ 042-591-1561）

📡 まちづくり人 コラムリレー 📡

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



高幡台団地自治会 会長

渡辺 妙子さん

困っている人をほっとけな
い！

高幡台団地の入居開始は、昭和45年です。当時、公団住宅は抽選で、なかなか入れず団地に住んでいる奥さんは、団地ママと呼ばれるほど人気があったのです。私は、夫の転勤で関西からこの団地に住んで42年目になります。引っ越しの時、3番目の子を妊娠しておりましたが、なんと双子だったのです！

4人の子持ちになり、生活は大変でした。下の子達が幼稚園に入った時、自治会事務員募集3万円というチラシに目が留まり、3万円につられて応募したのが自治会活動との出会いでした。平成元年に子育ても一段落したタイミングで事務局長に。令和元年に前会長が体調を崩され急遽自治会長に…
自治会の役員や運営委員も長く活動されている方が多く、親戚のような関係で、とてもチームワーク良く活動できています。最近、ミャンマーの方が団地を社宅にして多く住むようになりました。なんとか交流を図りたいと思い、ミャンマーの方が勤める会社の社長にその旨を書いた手紙を送ったところ、すぐに返事をいただき、間もなく懇談会を開催することになりました。嬉しいことに自治会にも入ってもらうことが出来ました。文化も暮らしも違う中、大変なこともあると思います。住みよい環境の中で暮らしてもらいたいという気持ちから、団地のイベントでミャンマー文化を紹介するスペースを設け参加してもらいました。同じ号棟に住む人とも、知り合いになれたようでもとても楽しそうでした。



ミャンマーの踊りを披露する様子

みんなで取り組みます。見守り活動や憩い処サロン、お助け合い活動、そして交流イベントなどにチャレンジします。
今までで一番うれしかったことは自治会が（株）九九プラスに直談判に行った事がきっかけで団地内にローソン100の誘致が出来たことです。
どうであれば自分にとって、又相手にとって、この団地が住みよい場になるかを模索しながら行動しています。自分たちの暮らしを、自分たちで豊かにしていきたいなと思っています。
今、一番したい事は、コロナが終息したら、自治会役員の手作りの日本料理をミャンマーの方々に振舞う事です！

編集後記

先日小さなダイニングテーブルを買いました。今までちゃぶ台&床で食事していたので、椅子に座って食べる食事はなんだか新鮮...外食続きを卒業してたまにはちゃんとしたご馳走を作ろうかな～という気分になった堤でした（堤 彩）

子どもたちと福祉の授業をしています。「福祉＝みんなの幸せ」という考えのもと、幅広く取り組んでいます。子どもの素直な考えや行動は社会を変えていくとエネルギーを感じています。日本の未来は大丈夫！（宮崎雅也）

はじめて、歳末助け合いバザーに参加しました。いままでバザーと聞くと学校で行うものというイメージが覆されました！コロナ禍ではあるものの、イベントが徐々に復活して欲しいなとより感じました。（近藤彩来）

【まち歩き】豊田駅南口の中央図書館。図書館建築で有名な鬼頭梓氏の設計で、来年50年になる建物。南側の崖下には「東京都名湧水57選」の一つ「中央図書館下湧水」が有り、1年を通して水温18℃と言われる清らかな流れに心癒されます。（中村康子）